

老朽化が進む 公共施設の現状は？

昨年11月に、古くなった公共施設の調査を行いました。

長く親しまれた建物は、たび重なる補修を経て傷んでいます。どれも簡単に建て替えることはできません。

町民の財産である施設をできるだけ長く、有効に活用できるように、調査後、各施設の状況と改善点について討議しました。

今後の対策として、①利用上の心がけ②こまめな修繕③安全対策のための修繕費増額④大規模改修を要する施設に対する計画的な予算措置を要望しました。

今回調査を行ったのは、以下の9施設です。

1 須恵中学校
築46年



屋上外壁の破損

2 須恵東中学校
築24年



内部鉄部の腐食

3 須恵第二小学校
築34年



外壁塗装の劣化

7 あおば会館
築38年



外壁塗装の劣化

9 西体育館
築31年



外壁塗装の劣化

5 須恵第三小学校
築20年



体育館外部鉄部の錆

6 カルチャールセンター
築35年



ドレンの詰まり

8 武道場
築39年



平成19年に改修された屋根

4 須恵第一小学校
築43年



校舍北面塗装の剥離

まもなく開設

平成26年春から



第一学童保育所建築工事

鉄骨造2階建て
1階 第一学童保育所
2階 コミュニティ事務局



第二小校舎増築工事

木造平屋建て 4教室